

開催日時	令和3年6月16日(水) 19時00分～20時30分
開催場所	ZOOM 会議
出席者	清原・戎・川端・水田・森川・田中・三野・反橋・宇仁菅・伊原・畑山／小山・西川・樋笠・有吉 敬称略
欠席者	
記録者	有吉
議題1	報告事項
決定事項	①日本PT協会総会の報告(新旧会長交代、代議員定数変更300人、組織体制変更他) ②生涯学習ポイント申請の期日延長について(2022年3月31日が名簿の最終提出締め切り) ③ICT/DX推進委員会:会計担当者会議(グーグルフォーム、ネットバンキングの活用) シェアポイントの導入(情報の共有化)、ラインワークスのカレンダー活用 ⇒支部のラインワークス活用は問題ないが士会が運用しているものは制限がかかる可能性あり
議題2	各支部の新規事業およびその他事業の進捗状況について
決定事項	中播磨支部:市川町介護予防事業「きらめきシニア教室」 介護認定を受けていない方を対象に、月1回スポーツセンターで機器を用いて身体活動を行う。市川町地域包括支援センターの保健師2名と共に事業を運用。 西播磨支部:たつの市揖保郡在宅医療推進協議会より、構成員の支部長推薦の依頼あり。 太子町勤務の理学療法士を推薦した。 淡路支部:①兵庫ダイハツ・洲本市・兵庫理学療法士会淡路支部・住民との取り組み一昨年より開始。コロナ禍で事業を縮小し活動中。洲本市と兵庫ダイハツで協定締結。今年2回自動ブレーキ体験、フレイル・認知症の予防の事業予定。予算は兵庫ダイハツから支出。リハケア合同大会にて取り組み報告。②南あわじ市体育協会とスポ活班で連携し、事業検討(ミニバス)もコロナ禍の中で病院の理解が得られていない状況。 ③次年度県学術大会で担当。今月web会議打ち合わせ予定。 ⇒淡路支部にてweb会議の追加予算を行う。 ④高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施で41市町村にいる担当者と各地域の進捗状況について情報交換ができる報告会などを提案。 ⑤大塚製薬と事業協定締結。熱中症に関する研修の予定。 神戸西支部:①スポ活班の研修について6月中に募集、9月から活動開始予定。 ②神戸東支部合同で神戸リハビリテーション連携会議を今年も継続して開催予定。 COVID19だけでなく、脳卒中に関する連携も検討。 阪神北支部:学会の宣伝ツールが乏しい。HPTAメール、SNS、管理者ネットワーク程度。県内の参加者が少ない状況。各支部へは県学会の広報をお願いしたい。
議題3	各支部の新入会状況について

決定事項	<p>阪神南尼崎支部 : 会員管理で現在登録が確認できたのは 6 名。 阪神南西宮芦屋支部: 主要病院に確認したところ 30 名程度。 阪神北支部: 未確認 神戸東支部: 運営委員に確認したところ 100 名を割る可能性。 神戸西支部: 会員管理で現在登録が確認できたのは 18 名。 東播磨支部: 近隣病院に確認し 60 名程度。会員管理で手続き中が 20 名程度 中播磨支部: 施設アンケートで確認できた施設で 40 名程度。 西播磨支部: 施設アンケートで確認できた施設で 13 名程度。 北播磨丹波支部: 施設アンケートで 25 名。 但馬支部: 近隣病院に確認し、1 名。 淡路支部: 4 月調査にて 16 名。</p> <p style="text-align: right;">(6 月 16 日現在)</p>
議題4	R3 年度士会役員選挙結果に伴う代議員の推薦について
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、但馬支部(1 名)、阪神南(1 名)、神戸東(2 名)の代議員の交代が必要。 ・被推薦者は広く意見集約するという観点から、同一職場ではなく、領域別での推薦が望ましい。 ・理事会で審議し、今後の対応について決定する。被推薦者については検討継続とする。
議題5	自宅会員への広報について(ペーパーレス化への移行について) 阪神南尼崎支部
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・情報管理部と連携し、支部全体にメール発信を依頼。 ・HPTA メールへの登録を促し、次年度より郵送の対応廃止。
議題 6	個人用 ZOOM アカウントの利用について
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・個人用のアカウントも可。ただし、まずはスケジュールの摺り合わせや他局アカウント活用の検討をすること。
議題 7	その他
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・新人発表会の ZOOM 予約は開催日が確定した支部からスケジューリング開始。バッティングした場合は他局のものを借りる。
継続事項	なし
次回部会 日時・場所	未定
今後の予定	未定